

追加募集



わが家を大地震でも安全に！

区民会議では安全対策のモデル住宅を募集します！  
あなたの家の地震安全対策を専門家が引き受けます。

川崎市直下の地震（マグニチュード7.3）が発生すると、麻生区では最大で死者43人、負傷者1,148人の被害が想定されています。「建物の倒壊」と「家具の転倒」と「火事」でその約9割を占めます。阪神・淡路大震災では、犠牲者の95%以上が建物の影響で亡くなったと言われています（「兵庫県監察医調査」より）。

つまり 人的被害を防ぐには「わが家の安全対策」が最も大事 なのです。

#### 第4期麻生区区民会議では

「安全・安心のまちづくり部会」において、「大地震から助かる命を守る」をテーマとして、

**『想定される大地震でも麻生区の死者をゼロにすること』**

を目標に、私たち区民にできることを考えています。その一環として、

**モデル事業にご協力いただける住戸を募集します。**

ご協力いただける各住戸には、次のような特典があります。

#### ①明治大学建築学科と建築技術者のグループが家屋の地震安全性をチェックします。

- ・実際に各住戸にお邪魔して行います（注：正式な耐震診断とは異なります）。
- ・チェックポイントは

「地震による家屋の倒壊・家具の転倒」と「地震後の火事発生」に関する安全性です。



- ・安全性が十分でない場合は、

#### ②プロの技術者が実際に「家具の固定化や置き場所の改善」を無料で実施します。

- ・皆さまのご負担はありません。ただし、御協力いただける範囲で、写真を撮らせていただいたり、アンケートやヒアリングをさせていただくことがあります。

#### ③何をすればよいのか、どんな助成制度が利用できるのか、専門家がアドバイスをします。

詳しくは、裏面の[モデル事業の概要](#)をご覧ください。

第4期麻生区区民会議(事務局:麻生区役所企画課)  
安全・安心のまちづくり部会 部会長 村主英明

## モデル事業の概要 家屋の地震安全性点検と家具の転倒防止対策の実施《無料》

### 募集対象

- ・戸建て住宅を募集します。1戸からでもご応募ください。
- ・数戸取りまとめて応募していただける場合は、応募用紙に各戸の情報をご記入ください。
- ・募集数は最大10戸程度です。
- ・建物の構造や建築時期は問いません。

### 協力内容（ご了解いただくこと）

- ①各住戸にうかがい、部屋の用途や家具・家電製品の配置を確認させていただきます。
- ②家具等の位置や固定方法について相談させていただきます。
- ③家具等の転倒防止器具の取り付け工事を、ご了解いただいた範囲で実施させていただきます。
- ④事前、事後のアンケートやヒアリングについて、ご協力をお願いします。
- ⑤ご協力いただける範囲で、写真やビデオを撮影させていただきます（撮影したものを市民向けのパンフレットやDVD等の資料に使用させていただく場合があります。その際には、事前にご了解をいただきます。）
- ⑥原則として費用負担はありません（家具転倒防止工事は、器具代、大工作業費など無料で実施します）。

### 募集と実施の流れ

- ①協力世帯の募集 : 9月30日（金）まで
- ②協力世帯の決定 : 順次決定
- ③協力世帯向け事前説明会の実施 : 決定後、相談の上実施
- ④各戸事前調査の実施 : 10～11月（予定）
- ⑤家具転倒防止工事の実施 : 10～11月（予定）
- ⑥実施後のアンケートの実施 : 11～12月（予定）



### 応募方法

- ・「応募用紙」を麻生区役所企画課まで、FAX (044-965-5200)、メール (73kikaku@city.kawasaki.jp)、持参、郵送（〒215-8570 麻生区万福寺1-5-1）でご連絡ください（記入できる範囲で結構です）。
- ・応募は順次受け付け、希望条件等を考慮して決定させていただきます。なお、応募が予定数に達した場合は期限前に募集を終了します。